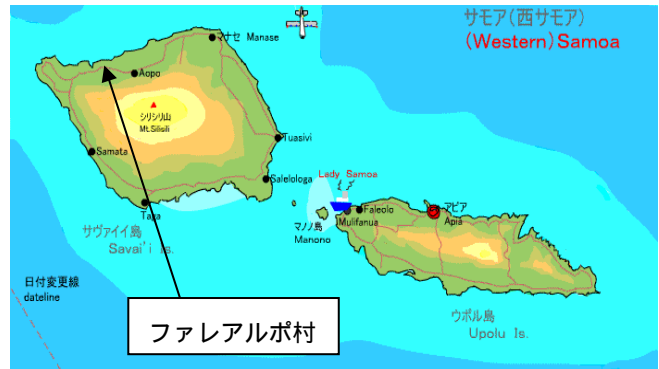


# サモア訪問 報告

2010年8月18～24日、シーコロジー発祥の地、サモアのファレアルポ村に岸本正之さんと理事長の千葉朱美さんに行ってきました。

ここは、日付変更線に一番近く、世界で最後に日が沈むサモア最西端の村です。ニュージーランドから5時間弱かけてアピア空港に到着し、そこからフェリーで約一時間かけサヴァイ島に渡り、そして車で2時間かけての長旅です。サモア訪問



は4年前に続き2度目ですが、今回はあまり目にするのなかったタクシーが、空港やフェリー乗り場にたくさん止まっていて、以前より少し豊かになったサモアを感じました。

今回の訪問の目的は、数か月前にNHKからポール・コックス博士の取材をしたいという申し出がシーコロジー・ジャパンにあり、その取材同行と、昨年シーコロジージャパンが空中遊歩道補強の為にアルミニウム塔の建設を寄付しましたが、そのテープカットに立ち会うことです。



宿泊は「バイサラホテル」という、ホテルと名前がついていますが、海の家のような民宿のような感じのところでした。前回行った時は、「ここに泊まるんだ??」と焦りましたが、人間は環境になれるもので(?)今回は少し居心地がよかったです。部屋の目の前には大きな海が広がっています、本当にサモアの家はどこまでも透明だし、砂浜は白く綺麗で、やはりこの海を守っていきたくて強く思いました。



## カバの儀式



ファレアルポの村では、歓迎のカバの儀式を行ってくれました。この儀式は、伝統的にはるか昔から続いているもので、進行にあたってはたくさんのしきたりがあり、とても神聖な雰囲気の中で行われます。最後に村のチーフ達と私達ゲストがカバという木の根を水で絞ったものを順番に飲み、親交の盃を交わします。味は本当に木の根の味で、飲むと口の中が痺れた感じになります。飲む前には、必ず数滴、下にこぼします。

これは全てを自分のものにするのではなく、感謝を込めて大地に地球に少しお返しするという意味があります。この考えが、シーコロジー、そしてフォース・フォー・グットの原点になっているということ、いつも感じます。



彼らはポール・コックス博士の事を敬意を持って、「ナファヌア」と呼びますが、ナファヌアとはサモアでは森を守る守護神の名前です。

サモアだけでなくフィジーなど、シーコロジーが支援している場所を訪れる度に、村の人達と博士の絆を実感します。ただのボランティアではなく、現地の方達と共に本気で一緒に森を守っていこう、海を守っていこうという気持ちが伝わって胸が熱くなります。

## 空中遊歩道

ご存知の通り、フォース・フォー・グットの最初のプロジェクトとして空中遊歩道が建てられました。この辺鄙な地にも主にオーストラリア、ニュージーランドから観光客がきます。現に私達が遊歩道にいた時も何人が観光客に会いました。一日に平均10～15人が訪れるとのこと。一人10ドルの観光料をとっていますので、月に1000ドル前後の収入がこの村に入ります。この遊歩道によって、森を売ることなく、この村は学校や水道や電気の設備を整えることが出来ています。ところが、遊歩道を支えている木が弱ってきてしまいました。そこで、アルミニウムの塔を立て補強することになり、その支援をシーコロジー・ジャパンで行いました。テープカットの当日は、サモアのテレビ局も取材にきていました。儀式の中で、村の神父さんがお祈りの後、私達に感謝のメッセージを下さいました。何度も何度も「ありがとう」と言いながら、涙ぐんでいた顔は一生忘れることが出来ません。



## 学校訪問



毎回、いろいろなところを訪れる度に、必ず現地の学校を訪問します。今回もファレアルポ村の小学校に行ってきました。私達の訪問に際し、子供たちが何日もかけて練習した歌と踊りを披露してくれました。とても可愛かったです。そして、事後報告になりますが、学校にカメラ（チャキとフィルム）と絵本をシーコロジー・ジャパンとして寄贈してきました。先生に預けてきましたが、とても喜んでくれました。



## 最後に

今回も私達の訪問を、サモアの人達は笑顔でとても暖かく迎えてくれました。

そして感謝の言葉をたくさん頂きました。

村の人達は全員が一つの家族のように暮らしています。大きな子供が小さな子供の面倒を自然にみているたり、お互いが助け合って生活しています。経済的には貧しいかもしれないけど、とても幸せそうで、私達が日々、知らず知らずに忘れてしまったかもしれない原点を感じさせてくれます。

シーコロジーの活動は、本当に地味で小さな小さな積み重ねですが、サモアの人達の生活に少しでも役に立てていることを嬉しく思いますし、またこうしてシーコロジーを通して、現地の人達と触れ合う機会を頂けたことを心から感謝します。

吉田明美

